

単体自己資本比率及び単体レバレッジ比率に関する事項

当行は単体自己資本比率及び単体レバレッジ比率の算定に関し、専門業務実務指針4465「自己資本比率及びレバレッジ比率の算定に対する合意された手続業務に関する実務指針」に基づき、有限責任 あずさ監査法人の外部監査を受けております。

当該外部監査は、単体自己資本比率及び単体レバレッジ比率そのものやその算定に係る内部管理体制について意見又は結論を表明するものではなく、外部監査人が、当行と合意した範囲において手続きを実施した結果を当行宛に報告するものであります。なお、財務諸表の監査又は財務報告に係る内部統制の監査の一部ではありません。

また、「単体自己資本比率及び単体レバレッジ比率に関する事項」については、自己資本比率告示等に基づいて作成しており、「単体自己資本比率及び単体レバレッジ比率に関する事項」以外で用いられる用語とは内容が異なる場合があります。

■単体自己資本比率に関する事項

単体自己資本比率は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」(平成18年金融庁告示第19号。以下、「自己資本比率告示」という)に定められた算式に基づき算出しております。

当行は、国際統一基準を適用の上、信用リスク・アセットの額の算出においては先進的内部格付手法を採用しております。また、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては先進的計測手法を採用しております。

■自己資本の構成(CC1)

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2020年3月末	2021年3月末	別紙様式第十三号 (CC2)の参照項目
普通株式等Tier1資本に係る基礎項目 (1)				
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	6,166,883	6,211,517	
1a	うち 資本金及び資本剰余金の額	3,335,548	3,335,548	
2	うち 利益剰余金の額	2,875,747	2,910,394	
1c	うち 自己株式の額(△)	—	—	
26	うち 社外流出予定額(△)	44,411	34,424	
	うち 上記以外に該当するものの額	—	—	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	—	—	
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	1,284,923	1,819,924	(a)
6	普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額 (イ)	7,451,807	8,031,442	
普通株式等Tier1資本に係る調整項目 (2)				
8+9	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	162,839	179,363	
8	うち のれんに係るものの額	—	—	
9	うち のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	162,839	179,363	
10	繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	
11	繰延ヘッジ損益の額	187,152	79,132	
12	適格引当金不足額	—	—	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	62,486	58,866	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	8,512	
15	前払年金費用の額	239,000	254,138	
16	自己保有普通株式(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—	
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	—	
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
19	うち その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
20	うち 無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
21	うち 繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
23	うち その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
24	うち 無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
25	うち 繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
27	その他Tier1資本不足額	—	—	
28	普通株式等Tier1資本に係る調整項目の額 (ロ)	651,480	580,012	
普通株式等Tier1資本				
29	普通株式等Tier1資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	6,800,327	7,451,429	

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号		項目	イ	ロ	ハ
			2020年3月末	2021年3月末	別紙様式第十三号 (CC2)の参照項目
その他Tier1資本に係る基礎項目（3）					
30	31a	その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
	31b	その他Tier1資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—	
	32	その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	1,185,000	1,155,000	
		特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
33+35	適格旧Tier1資本調達手段の額のうちその他Tier1資本に係る基礎項目の額に含まれる額		—	—	
36	その他Tier1資本に係る基礎項目の額（二）		1,185,000	1,155,000	
その他Tier1資本に係る調整項目					
37	自己保有その他Tier1資本調達手段の額		—	—	
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額		—	—	
39	少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額		—	—	
40	その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額		25,525	25,525	
42	Tier2資本不足額		—	—	
43	その他Tier1資本に係る調整項目の額（ホ）		25,525	25,525	
その他Tier1資本					
44	その他Tier1資本の額((二)－(ホ))（ハ）		1,159,474	1,129,474	
Tier1資本					
45	Tier1資本の額((ハ)＋(ハ))（ト）		7,959,801	8,580,903	
Tier2資本に係る基礎項目（4）					
46	Tier2資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳		—	—	
	Tier2資本調達手段に係る新株予約権の額		—	—	
	Tier2資本調達手段に係る負債の額		961,777	863,542	
	特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額		—	—	
47+49	適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額		358,595	201,724	
50	一般貸倒引当金Tier2算入額及び適格引当金Tier2算入額の合計額		4,472	38,518	
50a	うち一般貸倒引当金Tier2算入額		—	—	
50b	うち適格引当金Tier2算入額		4,472	38,518	
51	Tier2資本に係る基礎項目の額（チ）		1,324,845	1,103,784	

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2020年3月末	2021年3月末	別紙様式第十三号 (CC2)の参照項目
Tier2資本に係る調整項目 (5)				
52	自己保有Tier2資本調達手段の額	—	—	
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
54	少数出資金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
55	その他金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	82,643	33,213	
57	Tier2資本に係る調整項目の額 (リ)	82,643	33,213	
Tier2資本				
58	Tier2資本の額((チ)－(リ)) (ヌ)	1,242,202	1,070,571	
総自己資本				
59	総自己資本の額((ト)＋(ヌ)) (ル)	9,202,003	9,651,475	
リスク・アセット (6)				
60	リスク・アセットの額 (ヲ)	52,248,875	56,883,463	
自己資本比率 (7)				
61	普通株式等Tier1比率((ハ)／(ヲ))	13.01%	13.09%	
62	Tier1比率((ト)／(ヲ))	15.23%	15.08%	
63	総自己資本比率((ル)／(ヲ))	17.61%	16.96%	
調整項目に係る参考事項 (8)				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	198,628	420,240	
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	491,896	476,700	
74	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—	—	
75	繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—	—	
Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項 (9)				
76	一般貸倒引当金の額	—	—	
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額	2,727	2,389	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	4,472	38,518	
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額	258,012	279,988	
資本調達手段に係る経過措置に関する事項 (10)				
82	適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額	247,471	123,735	
83	適格旧Tier1資本調達手段の額から適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	—	—	
84	適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額	403,448	201,724	
85	適格旧Tier2資本調達手段の額から適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	—	58,140	

(単位：百万円)

項目	2020年3月末	2021年3月末
単体総所要自己資本額((ヲ)×8%)	4,179,910	4,550,677

■リスク・アセットの概要(OV1)

(単位：百万円)

OV1：リスク・アセットの概要					
国際様式の 該当番号		イ	ロ	ハ	ニ
		リスク・アセット		所要自己資本	
		2021年3月末	2020年3月末	2021年3月末	2020年3月末
1	信用リスク	38,955,356	35,870,047	3,297,806	3,035,954
2	うち、標準的手法適用分	—	—	—	—
3	うち、内部格付手法適用分	37,786,994	34,656,287	3,204,337	2,938,853
	うち、重要な出資のエクスポージャー	—	—	—	—
	うち、リース取引における見積残存価額のエクスポージャー	—	—	—	—
	その他	1,168,362	1,213,760	93,468	97,100
4	カウンターパーティ信用リスク	3,148,916	3,469,201	257,125	282,527
5	うち、SA-CCR適用分	—	—	—	—
	うち、カレント・エクスポージャー方式適用分	787,310	836,198	66,763	70,909
6	うち、期待エクスポージャー方式適用分	—	—	—	—
	うち、CVAリスク	1,991,667	2,323,788	159,333	185,903
	うち、中央清算機関関連エクスポージャー	71,443	105,523	5,715	8,441
	その他	298,495	203,690	25,312	17,272
7	マーケット・ベース方式に基づく株式等エクスポージャー	954,185	722,410	80,914	61,260
8	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(レック・スルー方式)	1,851,352	1,740,955	148,108	139,276
9	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(マデント方式)	—	—	—	—
	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(蓋然性方式250%)	40,298	449	3,417	38
	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(蓋然性方式400%)	287,764	337,560	24,402	28,625
10	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(フォールバック方式1250%)	8,587	—	687	—
11	未決済取引	—	—	—	—
12	信用リスク・アセットの額の算出対象となっている証券化エクスポージャー	1,198,219	1,122,238	95,857	89,779
13	うち、内部格付手法準拠方式又は内部評価方式適用分	1,028,090	1,013,713	82,247	81,097
14	うち、外部格付準拠方式適用分	170,128	108,524	13,610	8,681
15	うち、標準的手法準拠方式適用分	—	—	—	—
	うち、1250%のリスク・ウェイト適用分	—	—	—	—
16	マーケット・リスク	1,338,962	1,401,101	107,116	112,088
17	うち、標準的方式適用分	5,426	1,507	434	120
18	うち、内部モデル方式適用分	1,333,535	1,399,594	106,682	111,967
19	オペレーショナル・リスク	2,439,844	2,323,176	195,187	185,854
20	うち、基礎的手法適用分	—	—	—	—
21	うち、粗利益配分手法適用分	—	—	—	—
22	うち、先進的計測手法適用分	2,439,844	2,323,176	195,187	185,854
23	特定項目のうち、調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	1,191,751	1,229,740	101,060	104,282
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	—	—	—	—
24	フロア調整	2,987,416	1,752,812	238,993	140,225
25	合計(スケーリングファクター適用後)	56,883,463	52,248,875	4,550,677	4,179,910

■銀行勘定の金利リスクに関する事項

「リスク管理の方針及び手続の概要」、「金利リスクの算定手法の概要」については、167ページをご参照ください。

1.金利リスク

金利計測時の主な前提については、168ページをご参照ください。

(単位：百万円)

IRRBB1：金利リスク					
項番		イ	ロ	ハ	ニ
		△EVE		△NII	
		2021年3月末	2020年3月末	2021年3月末	2020年3月末
1	上方パラレルシフト	766,236	836,776	△293,947	△230,684
2	下方パラレルシフト	0	0	483,828	403,103
3	スティープ化	280,664	286,686		
4	フラット化	93,985	125,842		
5	短期金利上昇	245,107	236,461		
6	短期金利低下	5,265	6,305		
7	最大値	766,236	836,776	483,828	403,103
		ホ		ヘ	
		2021年3月末		2020年3月末	
8	Tier1資本の額	8,580,903		7,959,801	

(注) △NIIにおける中央銀行への預金の金利は、市場金利に連動するものとしています。

■貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係(CC2)

(単位：百万円)

項目	イ		ロ	ハ
	公表貸借対照表		別紙様式第一号を 参照する番号又は記号	付表を参照する 番号又は記号
	2020年3月末	2021年3月末		
(資産の部)				
現金預け金	57,971,293	68,872,236		
コールローン	645,967	2,483,453		
買現先勘定	5,963,377	2,564,708		
債券貸借取引支払保証金	943,940	1,587,813		
買入金銭債権	1,562,083	1,765,424		
特定取引資産	3,189,980	2,448,415		6-a
有価証券	27,058,633	36,487,225		6-b
貸出金	80,187,382	81,937,725		6-c
外国為替	1,896,157	2,048,571		
その他資産	4,178,263	4,291,338		6-d
有形固定資産	794,957	780,803		
無形固定資産	234,707	258,523		2
前払年金費用	344,481	366,298		3
支払承諾見返	9,399,524	10,526,389		
貸倒引当金	△279,702	△456,405		
投資損失引当金	△127,256	△115,791		
資産の部合計	193,963,791	215,846,732		
(負債の部)				
預金	119,973,324	134,685,582		
譲渡性預金	10,580,261	12,703,900		
コールマネー	3,068,726	671,522		
売現先勘定	8,728,522	11,879,494		
債券貸借取引受入担保金	571,095	551,377		
コマーシャル・ペーパー	642,447	978,109		
特定取引負債	2,959,613	2,348,232		6-e
借入金	21,561,177	24,825,882		7-a
外国為替	1,519,777	1,193,427		
社債	1,894,369	1,084,913		7-b
信託勘定借	1,735,889	2,218,601		
その他負債	3,453,008	3,571,515		6-f
賞与引当金	13,794	13,345		
役員賞与引当金	939	1,154		
ポイント引当金	388	603		
睡眠預金払戻損失引当金	3,900	9,245		
繰延税金負債	330,699	487,964		4-a
再評価に係る繰延税金負債	30,111	29,603		4-b
支払承諾	9,399,524	10,526,389		
負債の部合計	186,467,572	207,780,865		
(純資産の部)				
資本金	1,770,996	1,770,996		1-a
資本剰余金	1,774,554	1,774,554		1-b
利益剰余金	2,875,747	2,910,394		1-c
自己株式	△210,003	△210,003		1-d
株主資本合計	6,211,295	6,245,942		
その他有価証券評価差額金	1,073,795	1,719,291		
繰延ヘッジ損益	185,163	75,141		5
土地再評価差額金	25,964	25,492		
評価・換算差額等合計	1,284,923	1,819,924	(a)	
純資産の部合計	7,496,219	8,065,866		
負債及び純資産の部合計	193,963,791	215,846,732		

※規制上の貸借対照表と会計上の貸借対照表は同一であります。

(付表)

1.株主資本

(1)貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2020年 3月末	2021年 3月末	備考	参照番号
資本金	1,770,996	1,770,996	適格旧Tier1資本調達手段を含む	1-a
資本剰余金	1,774,554	1,774,554	適格旧Tier1資本調達手段を含む	1-b
利益剰余金	2,875,747	2,910,394		1-c
自己株式	△210,003	△210,003	適格旧Tier1資本調達手段	1-d
株主資本合計	6,211,295	6,245,942		

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2020年 3月末	2021年 3月末	備考	国際様式の 該当番号
普通株式に係る株主資本の額	6,211,295	6,245,942	社外流出予定額調整前	
うち、資本金及び資本剰余金の額	3,335,548	3,335,548		1a
うち、利益剰余金の額	2,875,747	2,910,394		2
うち、自己株式の額(△)	—	—		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—	—		
その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—		31a

2.無形固定資産

(1)貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2020年 3月末	2021年 3月末	備考	参照番号
無形固定資産	234,707	258,523		2
上記に係る税効果	71,867	79,159		

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2020年 3月末	2021年 3月末	備考	国際様式の 該当番号
無形固定資産 うち、のれんに係るものの額	—	—		8
無形固定資産 うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のものの額	162,839	179,363	ソフトウェア等	9
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)の額	—	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		24
調整項目不算入額	—	—		74

3.前払年金費用

(1)貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2020年 3月末	2021年 3月末	備考	参照番号
前払年金費用	344,481	366,298		3
上記に係る税効果	105,480	112,160		

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2020年 3月末	2021年 3月末	備考	国際様式の 該当番号
前払年金費用の額	239,000	254,138		15

4.繰延税金資産

(1)貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2020年 3月末	2021年 3月末	備考	参照番号
繰延税金負債	330,699	487,964		4-a
再評価に係る繰延税金負債	30,111	29,603		4-b
無形固定資産の税効果勘案分	71,867	79,159		
前払年金費用の税効果勘案分	105,480	112,160		

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2020年 3月末	2021年 3月末	備考	国際様式の 該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—		10
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)の額	—	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		25
調整項目不算入額	—	—		75

5.繰延ヘッジ損益

(1)貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2020年 3月末	2021年 3月末	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	185,163	75,141		5

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2020年 3月末	2021年 3月末	備考	国際様式の 該当番号
繰延ヘッジ損益の額	187,152	79,132	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等合計」として計上されているものを除いたもの	11

6.金融機関向け出資等の対象科目

(1)貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2020年 3月末	2021年 3月末	備考	参照番号
特定取引資産	3,189,980	2,448,415	商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む	6-a
有価証券	27,058,633	36,487,225		6-b
貸出金	80,187,382	81,937,725	劣後ローン等を含む	6-c
その他資産	4,178,263	4,291,338	金融派生商品等を含む	6-d
特定取引負債	2,959,613	2,348,232	売付商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む	6-e
その他負債	3,453,008	3,571,515	金融派生商品等を含む	6-f

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2020年 3月末	2021年 3月末	備考	国際様式の 該当番号
自己保有資本調達手段の額	—	—		
普通株式の額	—	—		16
その他Tier1資本調達手段の額	—	—		37
Tier2資本調達手段の額	—	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達 手段の額	—	—		
普通株式の額	—	—		17
その他Tier1資本調達手段の額	—	—		38
Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC 関連調達手段の額	—	—		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	198,628	420,240		
普通株式の額	—	—		18
その他Tier1資本調達手段の額	—	—		39
Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC 関連調達手段の額	—	—		54
調整項目不算入額	198,628	420,240		72
その他金融機関等の資本調達手段の額	600,065	535,439		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		23
その他Tier1資本調達手段の額	25,525	25,525		40
Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC 関連調達手段の額	82,643	33,213		55
普通株式に係る調整項目不算入額	491,896	476,700		73

7.その他資本調達

(1)貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2020年 3月末	2021年 3月末	備考	参照番号
借入金	21,561,177	24,825,882		7-a
社債	1,894,369	1,084,913		7-b
合計	23,455,546	25,910,796		

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2020年 3月末	2021年 3月末	備考	国際様式の 該当番号
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	1,185,000	1,155,000		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	961,777	863,542		46

■単体レバレッジ比率の構成に関する事項

(単位：百万円、%)

国際様式 (表2) の該当番号	国際様式 (表1) の該当番号	項目	2020年3月末	2021年3月末
オン・バランス資産の額(1)				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	171,987,707	136,364,396
1a	1	貸借対照表における総資産の額	193,963,791	156,015,409
1b	3	貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額(△)	21,976,084	19,651,012
2	7	Tier1資本に係る調整項目の額(△)	427,366	459,027
3		オン・バランス資産の額 (イ)	171,560,340	135,905,368
デリバティブ取引等に関する額(2)				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額		
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	3,412,019	1,723,723
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額		
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	2,201,998	2,293,265
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	497,394	722,699
6		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額		
		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	—	—
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額(△)	225,519	384,726
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額(△)		
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	—	—
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額(△)	—	—
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	5,885,893	4,354,962
レポ取引等に関する額(3)				
12		レポ取引等に関する資産の額	6,907,318	4,152,522
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額(△)	—	—
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	366,826	281,497
15		代理取引のエクスポージャーの額		
16	5	レポ取引等に関する額 (ハ)	7,274,144	4,434,019
オフ・バランス取引に関する額(4)				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	53,501,369	60,674,787
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額(△)	31,790,200	35,548,380
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	21,711,168	25,126,406
単体レバレッジ比率(5)				
20		資本の額 (ホ)	7,959,801	8,580,903
21	8	総エクスポージャーの額((イ)+(ロ)+(ハ)+(ニ)) (ヘ)	206,431,546	169,820,757
22		単体レバレッジ比率((ホ)/(ヘ))	3.85%	5.05%
日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率(6)				
		総エクスポージャーの額 (ヘ)		169,820,757
		日本銀行に対する預け金の額		59,831,323
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (ヘ´)		229,652,080
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率((ホ)/(ヘ´))		3.73%

(注) 2020年3月末の単体レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因

単体レバレッジ比率の上昇は、平成31年金融庁告示第11号（以下、告示）において、2020年6月30日付告示改正に伴い、日本銀行に対する預け金の額が総エクスポージャーの額より除外されたことによるもの。